

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

121

企業誘致課

補助金の名称 (規則・要綱名)	企業見本市等出展支援事業補助金		
	西尾市企業見本市等出展支援事業補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	市場開拓及び販路拡大等を目指し見本市等に出展する市内企業に対し、補助対象経費の2分の1以内(上限30万円)の補助金を交付することにより、当該企業の経営基盤の強化を図るとともに、市内での働く場を創出し、もって市勢の発展に寄与することを目的とする。		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	889,000円	1,500,000円	1,500,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	臨時的補助金	事業費補助金
交付期間	開始年度	H27	終了年度(予定) H32
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以上である
	※ 補助対象経費の額		
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	見直した上で継続		
	当初は平成27年度から平成29年度までの3年間の時限立法であったが、商工会議所等からの要望もあることから平成30年度以降についても3年間の時限立法で限度額の上限を50万円から30万円に減額するなど事業内容を精査した上で継続した。		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定する予定

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

121

企業誘致課

補助金の名称 (規則・要綱名)	企業見本市等出展支援事業補助金	
	西尾市企業見本市等出展支援事業補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	1 産業振興 活力と魅力あふれる産業づくり
	項による分類	5 工業・新産業・雇用
	施策内容による分類	1 既存工業の振興と企業留置対策
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	市場開拓、販路拡大等を目指し、見本市等に出展する市内企業に対して費用の一部(限度額30万円)を1回限り交付することにより見本市等への出展を促進し販路拡大を図る。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	出展した企業は、見本市会場及びその後の営業活動で新規契約、取引成立等につなげている。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	企業見本市に出展する企業	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	企業見本市に出展する企業	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	西尾商工会議所をはじめ各種団体から強く補助事業の継続を求められている。企業見本市に出展した企業は、見本市会場及びその後の営業活動で新規契約、取引成立等につなげ市場開拓、販路拡大等を行っている。企業から西尾市の産業振興に対する姿勢を評価され、西尾市と企業の関係強化につながり、企業の市内留置に大きな効果を上げている。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	当該見本市のパンフレット・申請企業の支払証明書・各種写真等で確認	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成27年04月01日
	改定年月日(最終)	平成30年04月01日

補助金見直し基準補足調査票 (第5次実行計画)

121

企業誘致課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	889,000円	1,500,000円	1,500,000円	
	補助件数	3件	4件	5件	
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	889,000円	1,500,000円	1,500,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の用途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	D	D	C	C	C	C
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	見直し		中小企業のニーズや費用対効果を検証して、市場開拓や販路拡大を目指す企業が利用しやすい補助金としていただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
市場開拓や販路拡大の進捗管理しやすい目標を設定した方が良いと考える。						
補助の対象について製造業以外についても検討していただきたい。						
補助事業者の対象を拡大し、小さな企業も出店できるような補助金としていただきたい。						